

兵庫県の 私立小学校紹介

HYOGO
PRIVATE
ELEMENTARY
SCHOOL
GUIDE

子どもたちの
限らない
未来のために…



●兵庫県私立小学校連合会加盟校

雲雀丘学園小学校

関西学院初等部

小林聖心女子学院小学校

百合学院小学校

甲子園学院小学校

仁川学院小学校

甲南小学校

神戸海星女子学院小学校

須磨浦小学校

愛徳学園小学校

高羽六甲アイランド小学校

CONTENTS 目次

ごあいさつ

兵庫県私立小学校連合会	3
-------------	-------	---

学校紹介

● 雲雀丘学園小学校	4
● 関西学院初等部	5
● 小林聖心女子学院小学校	6
● 百合学院小学校	7
● 甲子園学院小学校	8
● 仁川学院小学校	9
● 甲南小学校	10
● 神戸海星女子学院小学校	11
● 須磨浦小学校	12
● 愛徳学園小学校	13
● 高羽六甲アイランド小学校	14

ごあいさつ

特徴ある学校で、 豊かな個性を育む

兵庫県には11校の私立小学校があり、それぞれ特徴的な教育を行っています。設立された歴史も異なり、建学の精神や教育理念も違いますが、各校とも創立者の理念が連綿と受け継がれ、ゆるぎない教育方針に従って、魅力あふれる人づくりに向けた教育にじっくりと取り組んでいます。

最も注目していただきたいのは学習面です。各学校がそれぞれ長年にわたる創意工夫の蓄積や研究成果にもとづく独自の特色あるカリキュラムを編成し、多彩な授業を展開しています。たとえば教科担任制や専科制を導入して質の高い授業を実現している学校や、ネイティブスピーカーと日本人教師のチームティーチングによる英語教育をいち早く取り入れ、ホームステイなどの国際交流に努めている学校、また、ICT機器を活用して情報教育に力を入れている学校やプログラミング教育を取り入れる学校、一方では日本の伝統文化に基づいて豊かな情操を育てている学校など魅力的な取り組みが多く見られます。

また、かけがえのない存在である子どもたちの安全面を重視した取り組みにも工夫を凝らしています。登下校時や校内の安全を確保するため、警備員の配置や入校証の導入、登下校のメール連絡システムを導入するなど、各校が万全の注意を払い、安全確保の取り組みに力を注いでいます。

さらに、多彩な行事や校外学習も私立小学校ならではの魅力です。運動会や舞台発表会（音楽や劇）、修学旅行、キャンプ、臨海学舎など、子どもの成長に合わせて工夫された行事が子どもたちに感動をもたらし、心身の豊かな成長につながっています。

また、兵庫県私立小学校連合会でも、ポートボール大会や陸上記録会、イングリッシュキャンプ等各校が参加する全県的な行事を開催し、他校の児童との交流を促し、視野を広げる一助としています。

著しい少子化により小学校就学年齢人口が大幅に減少する中、公立小学校は学校数が減少していますが、私立小学校への需要は依然として高く、学校数も増えています。それは、施設や設備が充実し、のびのびと長所を引き出す私学教育への期待の高まりを反映したものといえます。また、卒業生にも母校意識が強く、社会に出てからも強い絆で結ばれていることも心強く、安心感を与えます。

こういったそれぞれの学校が持っている特色や魅力を直接伝えるため、各校とも、入学説明会、学校見学会、公開授業なども積極的に行っています。

また、当連合会でも私学教育の特色をできるだけ多くの皆様にお伝えするため、関西私立小学校展をはじめ、各種進学相談会を積極的に行っていますので、このような機会を捉え、私立小学校の魅力を実感していただければ幸いです。

兵庫県私立小学校連合会



学校法人 雲雀丘学園

ひばりがおか がくえん しょうがっこう

雲雀丘学園小学校



所在地 宝塚市雲雀丘 4 丁目 2-1

TEL 072-759-3080

HPアドレス <http://www.hibari-els.com/>

法人名 学校法人 雲雀丘学園

創立者 鳥井 信治郎

創立年月日 1949 年 4 月 15 日

理事長 鳥井 信吾

校長 石田 成光

男女別 男女共学

最寄駅 阪急電鉄・宝塚線
雲雀丘花屋敷駅

併設校 雲雀丘学園幼稚園
雲雀丘学園中山台幼稚園
雲雀丘学園中学校・高等学校

建学の精神

孝道を人間の根本義と考え、社会のために尽くす精神を最も尊重し、よりよい社会国家を生み出すべく、心を素直に持ち、すべてに感謝の念を捧げ、健康な体力とたくましい実践力をもつ強い人間を創ることを念願としています。

教育の特色

緑あふれる豊かな自然、そして文化・教養の香り漂う恵まれた環境に位置する雲雀丘学園小学校。1949年の開校以来、将来につながる高い学力と心豊かな人間づくりに力を注ぎ、時代とともに歩んできました。四季折々の自然に親しみ、個々の可能性や知的好奇心、思いやりの心を育てていく。そんな毎日の成長に丁寧に寄り添い、導くことで、一人ひとりの大切な未来をいっばい輝かせて行きます。

1.日本語の美しさや多様性を学ぶ「国語教育」

教科書で学ぶ国語の授業とは別に、1・2年生を対象にした特別授業「サントレ」（毎日15分）を行っています。俳句や短歌の暗唱、漢字かな交じりの昔話の朗読により、美しい日本語に親しんでいます。

2.ネイティブスピーカーによる「英語教育」

1年生からネイティブスピーカーと日本人教員のチームティーチングによる英語授業を行います。低学年の授業ではゲームやカード教材などを取り入れて単語を覚えたり、英語の歌を歌ったりしながら、英語に親しみます。6年間の計画的な指導で、英語の4技能（聞く・話す・読む・書く）をしっかりと身に付け、検定試験にも挑戦します。

3.モラルと安全を基盤にした「ICT教育」

1年生からコンピュータに親しむ教育を行い、徐々に高度な技能を身に付けていきます。最優先で指導するのは情報モラルとセキュリティです。どの教科でもICT機器を効果的に活用した授業を行っています。4年生になると一人一台のタブレット端末を持ち、授業や家庭学習に活用しています。

4.子ども同士の連帯を深める「きょうだい学級活動」

1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生が1対1のペアを組み、「きょうだい学級活動」を1年を通して積極的に展開。異学年による集団活動を通して、思いやりやお互いを認め合う心を育てます。手をつないで徒歩遠足に出かけたり、高学年が低学年にリコーダーの吹き方を教えたり、学校生活全般におよんでいます。

5.放課後もチャレンジいっぱい「やってみなはれ塾」

正規の授業に加え、放課後も子どもにとっての重要な時間と位置づけ、各種の取り組みを行っています。学校という安心・安全な環境の中で放課後、興味ある事柄について、より楽しく、より深く学ぶことができます。保護者の方の就労支援にもつながります。

- アフタースクール ○ピアノ ○フルート ○習字
- 絵画 ○そろばん ○理科体験教室
- ロボットプログラミング
- GKS(グローバル・キッズ・スクール)



学校法人 関西学院

かんせい がくいん しょうが

関西学院初等部



所在地 宝塚市武庫川町 6-27

TEL 0797-81-5500

HPアドレス <http://www.kwansei.ac.jp/elementary/>

法人名 学校法人 関西学院

創立者 W.R. ランバス

創立年月日 1889年9月28日

理事長 宮原 明

校長 田近 敏之

男女別 男女共学

最寄駅 JR・阪急宝塚駅 徒歩 15分
阪急宝塚南口駅 徒歩 10分

併設校

関西学院中学部・関西学院高等部・
関西学院大学・関西学院大学大学院・
聖和幼稚園・聖和短期大学・
関西学院千里国際高等部・
関西学院千里国際中等部・
関西学院大阪インターナショナルスクール
を同一学校法人内に設置

建学の精神

イエス・キリストの教えと働きを通して、神様の愛をすべての人に伝道するために全世界に教会が建てられてきました。そして隣人を愛し、隣人に仕えるというキリスト教の精神によって、学校など様々な施設が設立されています。関西学院も現在の王子公園のある原田の森に、キリスト教主義に基づく高邁な全人教育 (intellectual and religious) の理念に燃えて創立されました。創立時はわずか19人の学生と6名の教師で授業が開始されましたが、創立者ランバスの祈りと精神を学院は頑なまでに大切に守りながら、現在に至るまで毎年多くの新入生を迎え、また多くの卒業生を世に送り出しています。

教育の特色

キリスト教主義に基づく全人教育 ～4つの柱～

1. 礼拝・聖書 (Bible)

- ・こころの時間 (毎日20分間の朝の礼拝)
- ・聖書の時間 (週1回の聖書科の授業)

2. 国際理解 (Global)

- ・光の時間 (英語 1・2年 毎日20分間
3～5年 45分授業週3回)
- ・カナダ コミュニケーション ツアー (6年)
- ・関西学院大学留学生との交流

3. 全員参加・理解 (Universal)

- ・全員で「わかる」全員で「助け合う」授業
- ・風の時間 (三日月文学大賞をめざし。文章を書く時間)
- ・力の時間 (論理的に思考する時間)
- ・ICT教育
(ロボットクラブ タブレット端末を活用した授業)

4. 本物 (Authentic)

- ・KGSO
(関西学院大学の学生が指導するスポーツ オムニバス)
- ・キャンプ (2年生以上)
- ・文化芸術教室
- ・宝塚歌劇鑑賞

関学タイム70

「こころの時間」(礼拝)、「風の時間」(聴読の学習)、「光の時間」(国際理解)、「力の時間」(推論の学習)

≫聖書科授業、宗教行事

≫カナダ・コミュニケーションツアー

≫初等、中等、高等教育16年一貫教育

≫「オール関西学院サポートシステム」や「エルダース・システム」を活用し、KGSO (関西学院スポーツオムニバス)をはじめ、異年齢交流や国際交流を活発に行っている。



学校法人 聖心女子学院

おばやしせいしん

じょしがくいん

しょうがっこう

小林聖心女子学院小学校



所在地 宝塚市塔の町 3-113

理事長 宇野 三恵子

併設校 小林聖心女子学院中学校・高等学校

TEL 0797-71-7321

校長 棚瀬 佐知子

HPアドレス <http://www.oby-sacred-heart.ed.jp/>

男女別 女子

法人名 学校法人 聖心女子学院

最寄駅 阪急小林駅 徒歩 7 分

創立年月日 1923 年

建学の精神

“子どもたちが、本当の礼拝の精神に生きる人に育っていくよう教育すること、そのために私たちは生涯を献げたい”

— 聖マグダレナ・ソフィア・バラ —

聖マグダレナ・ソフィア・バラは、教育のすべてを通して真の礼拝の精神に生きる人を育てたいと望み、聖心女子学院を創立しました。創立者は学業と生活全般を通して、しっかりした知性、堅実な実行力、謙遜な心を育て、これが神への深い信仰に根をおろし、隣人愛に開花することを教育の目的としました。

教育の特色

本校の教育の特色として、まず挙げられることは、小中高12年間の一貫教育です。カリキュラム内容は、発達段階を考慮して、4・4・4の三つのステージに分け、それぞれのステージの目標を明確にしています。特に中間のステージIIは、思春期に当たる子どもたちが、如何に自尊感情を高め、主体的に学ぶ姿勢を養うかが課題です。

そのための取り組み例として、高学年の国語や算数の授業で、週一時間中学校の先生に教えていただく連携授業や、中学二年生が小学校高学年の児童の前で生き生きと研究発表をする姿等が見られる異学年の交流活動があります。

1. 沈黙の時間を持つことによって生まれる祈りの雰囲気
2. 女子の成長発達に合わせた4-4-4制教育
3. リーダーシップを養い、細やかな心遣いを培う女子教育
4. 全ての学習・生活で磨く「ことば」教育
5. 世界とつながる、少人数で徹底した個人指導を行う英語教育
6. 豊かな心と、探求心を培う読書指導
7. 体験を重視し、学んだ事を発展深化させる総合的な学習
8. 基礎学力を徹底させる補習・モジュールタイム



学校法人 百合学院

ゆり がくいん しょうがっこう

百合学院小学校



所在地 尼崎市若王寺 2 丁目 18-2

TEL 06-6491-7033

HPアドレス <http://www.yuri-gakuin.ac.jp>

法人名 学校法人 百合学院

創立者 田口 芳五郎 枢機卿

創立年月日 1955 年 4 月

理事長 馬場 美保

校長 大石 温子

男女別 女子

最寄駅 阪急園田駅徒歩 13 分

併設校 百合学院幼稚園
百合学院中学校
百合学院高等学校

建学の精神

創立者田口枢機卿は、ローマカトリック教会において、我が国はもとより国際的に活躍した人でした。枢機卿は人間にとって平和な社会、健全な体制、安定した秩序を確実に実現する最も肝要なことは、女性の深い教養であると認識し、宗教的情操教育を施しながら、円満な人格を育成し人生の目的や意識を十分理解して、自らは「純潔」「愛徳」を実践できる人となるよう教育することを建学の精神としました。

校訓 「純潔と愛徳」 ”プリタス エト カリタス“

“純潔” 聖母マリアに倣い、汚れのない白百合のように身も心も清らかに生きる

“愛徳” 神の慈愛を学び、すべての人を大切にし、よろこんで奉仕する

教育の特色

「人とのかわり」「神との出会い」「学ぶ力」3つの豊かさを大切にします。

1. 女子の特徴に合わせた教育
2. キリスト教的人間観と世界観に基づいた心を豊かにする教育
3. グローバルな人材を育てる英語教育・国際理解教育
4. 一人ひとりに丁寧できめ細かな学習指導・生活指導

「自ら考え行動する子」を教育目標に掲げ、その教育の柱は、「かしこく」「正しく」「清らかに」。「かしこく」は学習面、「正しく」は生活面、「清らかに」は心の面です。この3つの育成に取り組み、国内外において、真に自立し教養を備え、隣人を愛し、社会に貢献できる女性の育成をめざしています。



学校法人 甲子園学院

こうしえん がくいん しょうがっこう

甲子園学院小学校



所在地 西宮市天道町 10-15

TEL 0798-67-2366

HPアドレス <http://www.koshiengakuin-e.ed.jp/>

法人名 学校法人 甲子園学院

創立者 久米 長八

創立年月日 1951年3月1日

理事長 久米 知子

校長 中道 一夫

男女別 男女共学

最寄駅 JR 甲子園口駅 徒歩 7分

併設校 甲子園学院幼稚園・中学校・高等学校
甲子園短期大学・甲子園大学

建学の精神

昭和16年(1941)、校祖久米長八先生は「次代を担うのは女性である」と女子教育の重要性を唱え、甲子園高等女学校を創設された。

これが本学院の母体となり、以来、「匪勉努力」「和衷協同」「至誠一貫」の校訓を人間教育の根底におき、昭和26年(1951)、甲子園学院小学校が設立された。

自発的に勉め励み、力を合わせて事に当たり、誠をもって人に接することのできる、健康で知性と感性豊かな人材育成を目指している。

教育の特色

◆習熟度別学習

高学年の国語・算数・理科で採用し、学習効果を高めている。また、4年生以上で校内模試を実施し、本校独自の受験体制を築いている。

◆教科担任制

各学年の発達段階に応じて、教科担任制を取り入れ、その利点を生かせる教育課程を設定している。これにより、指導の効率化を図り、児童の学力向上に力を注いでいる。

◆道徳教育の重視

校訓を基本に、教育活動の全般を通じて、教師と児童及び児童相互の人間関係を深めるとともに、家庭との連携を図りながら、日常生活の基本的行動様式をはじめとする道徳的実践力を育成している。

◆個性の尊重

児童の個性を尊重する中で、個々の能力の開発を図っている。その具現化のため、それぞれが個性を十分に発揮できる場を数多く設定し、全教員で支援している。

◆英語科の特設

1年生から英語科を特設し、正しい発音の基礎を養って英語に親しませている。これは小学校開校以来の伝統を受け継いでいる。



学校法人 仁川学院

に がわ がくいん しょうがっこう

仁川学院小学校



所在地 西宮市甲東園 2 丁目 13-9

TEL 0798-51-0621

HPアドレス <http://www.nigawa.ac.jp/>

法人名 学校法人 仁川学院

創立者 コンベンツアル聖フランシスコ修道会

創立年月日 1956 年 4 月 1 日

理事長 園田 善昭

校長 大水 恵一

男女別 男女共学

最寄駅 阪急今津線 甲東園駅 徒歩 6 分

併設校 仁川学院マリアの園幼稚園
仁川学院中学・高等学校

建学の精神

教育基本法に教育の目的を「人格の完成」と規定している。聖フランシスコの修道者たちが創設した本校は、聖フランシスコを人格完成の標的とした。聖フランシスコの人格は古来「和と善」で表現されてきたので、「和と善」が本校の建学の精神と定められた。

無尽蔵に注がれる神の愛を感じ、歓喜と感謝に満たされ、すべての人となごみ、仲良くする心が“和”である。人間の持っている容姿や能力や功績などは自分が作り上げての所有ではなく、すべてが神から与えられた贈り物すなわち“善”である。“和”の心で、神から自分に贈られた“善”を多くの人々と分かち合うことを喜びとする人生が「和と善」である。本校は「和と善」の精神で社会に貢献する人物を育てる学校である。

教育の特色

人は神の似姿として創造された。言い換えれば、すべての子どもは崇高な能力を発揮する基を神から与えられているのである。崇高な能力を発揮する基とは、「力」「愛」「思慮分別」という根源的能力をいう。「力」は学力等の生きる力として開花し、「愛」は神と人と自然を大切に作る心として開花し、「思慮分別」は力や愛を生かす適切な方法を選ぶ聡明さとして開花する。

子どもの内面にある「力」「愛」「思慮分別」が正しく引き出され大きく開花するように育み、援助するのが本校の教育である。この教育を具現化するように、学びの集団を構成し、授業を組織し、環境を整えている。



学校法人 甲南学園甲南小学校

こうなん しょうがっこう

甲南小学校



所在地 神戸市東灘区住吉本町1丁目12-1

TEL 078-841-1201

HPアドレス <http://www.konan-es.ed.jp/>

法人名 学校法人 甲南学園甲南小学校

創立者 平生 釦三郎

創立年月日 1911年9月10日

理事長 小西 新太郎

校長 祢津 芳信

男女別 男女共学

最寄駅 JR 住吉駅 徒歩 10分

併設校 甲南幼稚園

建学の精神

人格の修養と健康の増進を第一義とし 個性に応じて天賦の才能を発揮させる

創立者 平生釦三郎 略伝

創立者・平生釦三郎は、当時の日本が欧米先進国に比べて、文明、ことに社会理論に劣っていることを痛感し、自由な教育を通じて、すぐれた人間の育成を急務と考え、有志と協力し、1911年(明治44年)甲南幼稚園、翌1912年(明治45年)には甲南小学校の創立にあたった。更に甲南中学校、甲南高等学校、甲南病院の設立にも尽力した。また、1936年(昭和11年)には文部大臣に任ぜられた。

教育の特色

徳・体・知のバランスのとれた、心豊かな人間教育

健全な常識を持った世界に通用する人物の育成

「徳育」

相手への思いやりの心と感謝の心を育て、社会性を身につけた心豊かな子どもを育む。

「体育」

遠足、運動会、水泳、駆け足などを通して、体力・精神力を鍛え、粘り強い子どもを育む。

「知育」

思考力・問題解決力・表現力・コミュニケーション力などを養い、
これからの時代を生き抜く力を育む。

めざすこどもの姿

思いやりのある子

あきらめない子

考える子



学校法人 海星女子学院

こうべ かいせい じょしがくいん しょうがっこう

神戸海星女子学院小学校



所在地 神戸市灘区青谷町 2 丁目 7-1

TEL 078-801-5111

HPアドレス <http://www.kobekaisei.ed.jp/>

法人名 学校法人 海星女子学院

創立者 マリー・ムステ・ド・カンシー

創立年月日 1951 年 3 月 1 日

理事長 森田 和子

校長 森田 和子

男女別 女子

最寄駅 JR 灘駅または阪急王子公園駅

徒歩 13 分

市バス青谷より徒歩 2 分

併設校

神戸海星女子学院マリア幼稚園

神戸海星女子学院中学校・高等学校

神戸海星女子学院大学

建学の精神

—「真理と愛に生きる」を目指して—

建学の基をキリスト教的人間観・世界観に置いています。設立母体である修道会是世界宣教を使命としています。修道会の創立者マリー・ド・ラ・バシオンは会員たちが世界中いたるところでマリアのように自分の生涯をかけてキリストの真理と愛を広げるために働くことを切望しました。また、新しい時代に生きる女子教育に大きな夢を描き、「神様のことを教えたい。正しい人間として成長してほしい。よい教育を与えたい。」と望み、その彼女の考えを実現するために、1951年青谷に学校法人海星女子学院が設立されました。

教育の特色

1. 宗教教育を通して、子供たちに豊かな情操を育てます。
2. 福祉教育に力を入れています。共に生きる大切さを考えさせ、体験的に学ぶ時間を設定しています。
3. 英語教育を通して、国際感覚を養います。
4. 小人数教育。1クラス24名までの学級で個に応じた細やかな指導を行います。

海星の目指す授業作りの4つのポイント

①全ての授業において、達成すべき「めあて」を明確にする。

今日のこの授業でなにを考え、何ができたらいいのが「今日のめあて」として子どもたちに示します。

②考えを目に見える形にしてコミュニケーションの場を設定する。

「今日のめあて」に対して、自分の考えを明らかにしてそれを交流する場を持ちます。

③話を聞くことを重視する。

他者の考えは、自分の考えを高めるための宝物であるという意識を育むためにみんなの意見を大切にします。

④学びを残し、次の学びへつなぐ。

自分の高まりを自覚できるように、今日の授業で学んだことの振り返りの時間を設けます。



学校法人 須磨浦学園
すまうら しょうがっこう
須磨浦小学校



所在地 神戸市須磨区千守町2丁目1-13

TEL 078-731-0349

HPアドレス <http://www.sumaura.ed.jp/>

法人名 学校法人 須磨浦学園

創立者 廣瀬宰平・河上謹一・川崎芳太郎・
田中太七郎・鳴瀧幸恭・芝川又右衛門・
廣瀬満正

創立年月日 1902年10月5日

理事長 角南 忠昭

校長 山本 義和

男女別 男女共学

最寄駅 JR神戸線・山陽須磨駅下車徒歩7分

併設校 須磨浦幼稚園

建学の精神

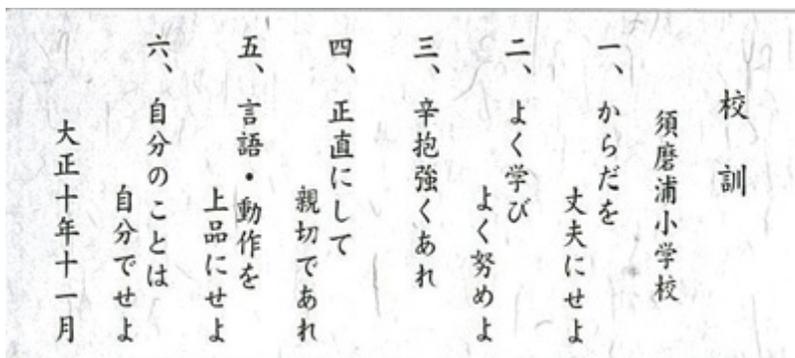
たくましい身体、思いやりと誇り、伸びやかな知性を育てる

1. たくましい身体と心を持った子どもを育てる。
2. 他者への思いやり、社会の一員としての自覚を持った子どもを育てる。
3. 豊かな感性を持ち、自ら学ぶ意欲を持った子どもを育てる。
4. 一人ひとりの能力を引き出し、個性豊かな子どもを育てる。
5. 忍耐力と誇り高さ精神を持った子どもを育てる。

教育の特色

1学年1クラスで組み替えがなく、6年間(幼稚園からでは9年間)一緒に学園生活を送る少数精鋭主義の教育を行っています。したがって、教職員、児童はもちろん、保護者、卒業生も学園を中心に強い絆で結ばれ、授業も学校行事も親しみに満ちた家庭的な雰囲気になっています。卒業後も、各方面で活躍しながら学年を超えた交流が盛んで、家庭的なネットワークが生まれており、互いに励まし、支えあって社会に貢献しています。

校訓



この校訓は、第3代鈴木光愛校長が制定しました。体づくりを最も重視した「体・徳・知」の理想を具体化したもので、今も教育の基本精神として受け継がれています。



学校法人 愛徳学園

あいとくがくえん しょうがっこう

愛徳学園小学校



所在地 神戸市垂水区歌敷山3丁目6-49

理事長 能美 啓子

併設校 愛徳幼稚園 神楽台愛徳幼稚園

TEL 078-708-5353

校長 能美 啓子

愛徳学園中学校・高等学校

HPアドレス <http://www.aitokugakuen.ed.jp/>

男女別 女子

法人名 学校法人 愛徳学園

最寄駅 JR 垂水駅、舞子駅よりバスで約10分

山陽霞ヶ丘駅より徒歩約10分

創立者 愛徳カルメル修道会

創立年月日 1954年2月26日

建学の精神

キリスト教的な愛の精神を土台とし、創立者聖女ホアキナの教育理念に従い、神と隣人への愛に生き、明るく素直で、勤労を尊ぶ心身ともに健康な児童の育成を図る。

聖女ホアキナ・デ・ベドゥルナ

1783年スペインのバルセロナに生まれる。16歳で結婚し、9人の子どもを育てる。後に神のみ旨により、女子教育と病人看護に従事する愛徳カルメル修道会を1826年に創設した。聖女の帰天後、6人の宣教女が来日、1954年に修道会を母体とする愛徳学園小学校が開設された。

聖女の「Todo por Amor(すべてを愛によって)」が、学園の建学の柱となっている。

教育の特色

○宗教的全人教育—愛し、祈り、学ぶ喜び—

- 児童生徒の心に、人智を超えた“大いなる方”への畏敬の念と祈る心を育成する。
- 日々の生活の中で、優しさと思いやりの心を形にして実践し、生きることを励まし勧める。

○小中高一貫女子教育—今だからこそ女子の一貫した全人教育であること—

- 心の教育と学習指導の両立を図り、バランスのとれた人間形成を目指す。
- 広い視野をもって学び、他者への奉仕に生きる人間を育てる。
- 祈りのうちに“いのち”を育む、逞しい女性を育てる。
- 自立し、世界に目を開くことのできる女性を育てる。
- 全学年、週2時間の英語教育(1時間はネイティブ教員の指導)により、国際社会に羽ばたく人材を育てる。

○少人数制教育—一人ひとりを大切に—

- 一人ひとりを名前呼び、ていねいに関わる。
 - 一人ひとりに活躍の場を保障する。
- 家庭的な雰囲気の中で、あたたかさや厳しさを大切にしていこう。



学校法人 高羽幼稚園

たかは ろっこう

高羽六甲アイランド小学校

しょうがっこう



所在地 神戸市東灘区向洋町中9丁目1-11

TEL 078-855-5005

HPアドレス <http://takaha-youchien.ed.jp/school/index.html>

法人名 学校法人 高羽幼稚園

創立年月日 2012年4月

理事長 田川 智

校長 田川 智

男女別 男女共学

最寄駅 神戸新交通六甲ライナー
マリパーク駅 徒歩3分

併設校 高羽幼稚園
高羽美賀多台幼稚園
高羽西岡本保育園
高羽児童館
高羽子育て支援センター

建学の精神

当法人では「心豊かで、何事にも感謝の気持ちを忘れず、積極的に努力し、強く、正しく、明朗に、未来へ向かって個性豊かに羽ばたいていく子ども」の育成を目指し、「相手の立場に立って考える」という価値観を子ども達の内にも育むことを目的に、各施設が一体となって運営されています。「心身一如」という考えのもと、立腰をはじめ、日本の伝統文化における「型」を学ぶことで、行いを通して体も心も育て、世界の変化に対応する力を持った子ども達を育てております。

教育の特色

●関係性

人は、相手との関係によって、相手の話の理解の仕方が変わります。

場の質が高ければ、自ずと子どもが身につける価値観も高くなり、思考力の根本となります。

●無努力

子ども達には、詰め込みではなく、自発的・主体的な学びによって知識や技術を獲得してほしいと思っております。そのために、まずは、好きにさせることが大切です。好きなことは、自分から、分りたい、何度でもやりたいと思ひ、苦勞もいとわず、自ら向上心をもって取り組み、自然と獲得することが出来ます。

●論理力

文章のパターンとは、すなわち、論理であり、論理力(読み、書き、話す力)は、すべての教科の土台となります。

問題文を読み解き、出題者の意図を理解し、先を予想しながら、覚えた知識を駆使して問題を解くこと、また、自分の考えを述べることは、何においても求められます。

さらに、相手の意図を理解する、相手の理解を得られるように伝えるには、しっかりとした考え方=価値観が備わっていなければなりません。

●関心

子ども達は、関心を持つことができれば、何度でも繰り返し取り組むことを好むため、自然と身につけていきます。

●体験

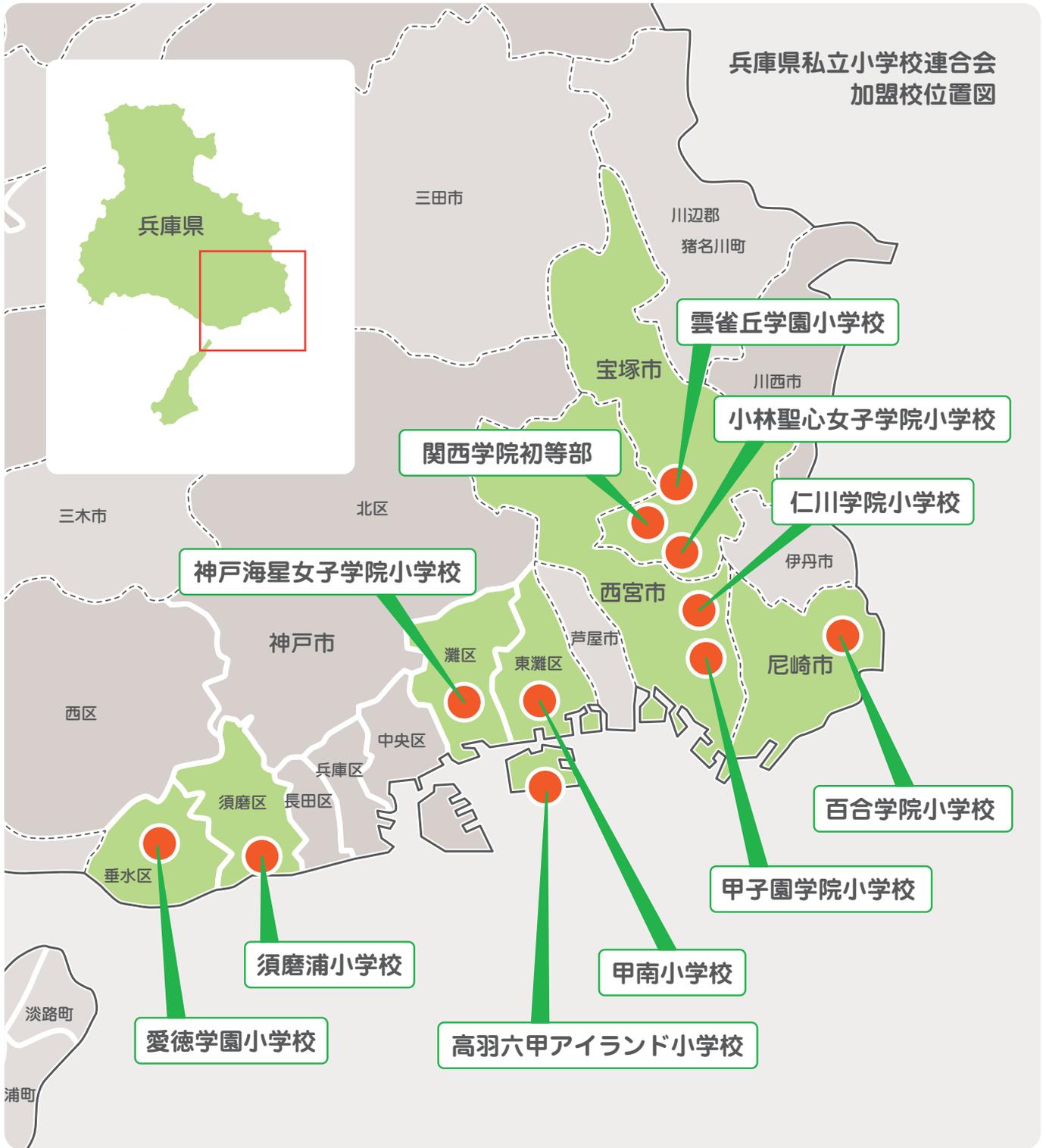
体験の豊富さも、理解の深さにつながります。

●漢字力

理解力を伸ばすためには、漢字も非常に重要です。漢字を読めれば、自分で文章を読み進めることができるため、理解度が高まり、記憶にも残りやすくなります。

そして、漢字を読めることによって、低学年の子どもも高学年の本を読むようになるなど、読書の幅が広がります。

兵庫県私立小学校連合会
加盟校位置図



兵庫県私立小学校連合会

HYOGO PRIVATE ELEMENTARY SCHOOL FEDERATION

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 4 丁目 3-13

兵庫県私学会館 内

TEL (078)331-6621 FAX (078)321-5968

<http://hyoshisyoren.org/>